健康経営宣言

新潟交通は、「すべては安全から」を合言葉に輸送の安全を確保し地域の皆さまを支えることを使命としています。
　その基盤となる社員、一人ひとりが心身ともに健康で、働きがいを実感できる職場を創り上げることが重要な経営課題と考え「健康経営」を推進し社員とその家族が安心できる職場環境・健康づくりに取り組みます。

新潟交通株式会社

代表取締役社長　星野 佳人

●戦略マップ

作成年：2026年９月

健康投資

福利厚生制度導入

- 福利厚生倶楽部利用
  （育児・介護支援等）
- 健康セミナー動画配信
  （睡眠・喫煙・女性の健康問題等）

健康管理システム導入

- ウェルネスプログラム導入
  （食事記録・健康管理）
- 健康イベント実施

ストレスチェック実施

- 高ストレス者の産業医による面接
- ストレスチェック集団分析の活用

健康診断実施

- 人間ドック受診補助
- 特定保健指導の実施
- 産業医による重症化予防面談
- 運転士のSAS検査実施
- 運転士の脳ドック受診補助

健康課題

- 生活習慣：睡眠習慣、運動不足、喫煙
- 健診リスク：脂質異常、高血圧、肥満
  血糖異常、有所見率
- 女性の健康

健康投資の効果

健康投資の取り組み状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
制度利用率 セミナー動画閲覧者数 アプリ利用率 イベント参加率	健全な私生活を送る従業員の増加 ヘルスリテラシーの向上 睡眠の質改善 喫煙率低下	心身の健康状態の改善 ・健診有所見率の低下 ・高ストレス者率の低下 ・健康関連休職、離職率の低下 ・プレゼンティーズムの改善 ・在職死亡の防止
高ストレス者数 介入が必要な職場数	ストレスチェック集団分析の改善	働きがいの向上 ・ワークエンゲージメント平均値の向上 ・勤続年数の延伸
受診者数 保健指導完了率の向上	有所見者数の減少 早期発見、発症予防	

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート・組織的支援
従業員の認知度	組織：健康経営推進委員会 会議：部長会 外部：協会けんぽ 医学協会 評価：健康経営優良法人	ストレスチェック

健康風土の醸成

目標年：2029年

KGI	目標
・ワークエンゲージメント平均：３以上 ・睡眠で休養が取れている従業員比率65％	・組織の活性化、中長期的な企業価値向上 ・健康に起因する事故発生ゼロ

健康経営の推進方針

心身共に健康な従業員による安全輸送の確保

経営方針

新しい経済環境への対応

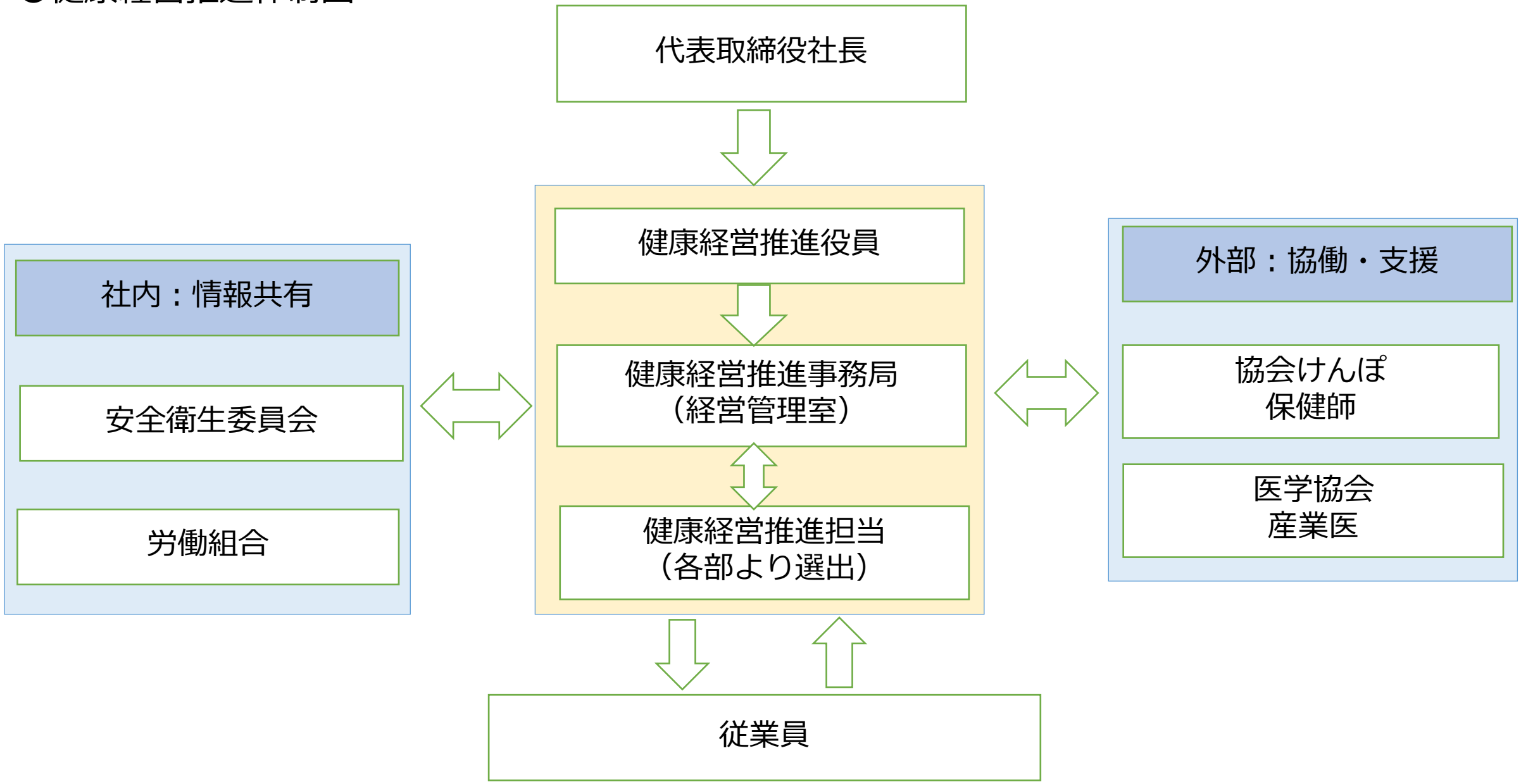
「安全と信頼」の確立

健康宣言

「すべては安全から」を合言葉に全ての社員が心身ともに健康で働き続けることができる明るく活力ある職場作りに取り組みます。

すべては安全から―
新潟交通

●健康経営推進体制図


代表取締役社長
健康経営推進役員
健康経営推進事務局
（経営管理室）
健康経営推進担当
（各部より選出）
従業員
社内：情報共有
安全衛生委員会
労働組合
外部：協働・支援
協会けんぽ
保健師
医学協会
産業医

●各種指標

指標	2029年度目標	2025年度実績	2024年度実績
健康診断受診率	100%	100%	100%
有所見率	75%	83.7%	83.1%
精密検査受診率	100%	99.7%	98.8%
ストレスチェック受検率	100%	88.3%	89.1%
高ストレス者率	8%	12.6%	10.9%

協会けんぽ　事業所カルテ参照（４０歳以上対象）

指標	2029年度目標	2025年度実績	2024年度実績	同業態全国平均（2025年度）
特定保健指導該当率	10%	13.9%	15.2%	22.0%
特定保健指導実施率（評価）	50%	36.9%	38.4%	11.2%
運動週間がある割合	35%	16.9%	16.3%	33.7%
喫煙率	20%	29.0%	29.0%	37.7%
睡眠で休養が十分に取れている割合	65%	50.0%	50.1%	60.5%